



2019年6月7日

各位

ユナイテッド・イミュニティ株式会社
代表取締役社長 原田 直純
<http://unitedimmunity.co.jp>

第三者割当増資に関するお知らせ

ユナイテッド・イミュニティ株式会社(三重県津市 代表取締役社長 原田 直純)は、この度、三菱UFJライフサイエンス2号投資事業有限責任組合(東京都中央区 無限責任組合員 三菱UFJキャピタル株式会社 代表取締役社長 半田 宗樹)並びにアクシル・キャピタル・パートナーズ有限責任事業組合(東京都中央区 代表組合員 フレデリック シェーン)を割当先とする第三者割当増資を実施いたしました。

ユナイテッド・イミュニティ株式会社は、「複合がん免疫療法で難治性がんの克服に挑む」をミッションとし、新しいタイプの難治性がん「Cold tumor(コールド・テューモア)」に対する複合がん免疫療法の実用化を目指しています。Cold tumor は免疫的に不活性ながんで、様々ながん種で見つかっており、免疫チェックポイント阻害薬などの既存のがん治療法が効きにくいことから、世界的な課題となっています。当社ではその克服のために、独自の T 細胞活性化技術「T-ignite」を中核とする複合がん免疫療法の基礎研究と臨床試験を世界に先駆けて進めています。今回の資金調達により、これらの研究開発をさらに加速・拡大して参ります。

■ Cold tumor について

がんは、がん組織の内部が免疫的に活性化しており T 細胞を豊富に含む「Hot tumor タイプ」と、がん組織内部が免疫的に不活性で T 細胞不在の「Cold tumor タイプ」の 2 種類に大別できることが、最近の研究で明らかになっています。Cold tumor タイプのがんは、免疫チェックポイント阻害薬などの既存治療法に強い抵抗性を示します。多くのがんが Cold tumor タイプであるとも言われ、Cold tumor タイプのがんにも有効な新しいがん治療法の登場が待ち望まれています。

■ T-ignite 技術について

T-ignite は、国立大学法人三重大学のペプチド抗原最適化技術と、国立大学法人京都大学のマクロファージ選細胞拮抗的ナノゲル型デリバリーシステムを組み合わせ開発された、医工連携研究から生まれた独自のナノテクノロジー応用免疫活性化技術です。T-ignite は、投与方法によって「Cold tumor を Hot tumor に変換する働き」または「生体内で抗がん T 細胞を強化する働き」を発揮します。当社は、これらの効果を持つ T-ignite 技術を Cold tumor タイプのがんに有効な複合がん免疫療法の中核として活用します。現在、T-ignite と遺伝子改変 T 細胞療法の複合がん免疫療法の難治性軟部肉腫を対象とする第 1/2 相医師主導治験が進行中です。

■ ユナイテッド・イミュニティ株式会社 会社概要

社名	ユナイテッド・イミュニティ株式会社
住所	〒514-0003 三重県津市栗真町屋町 1577 三重大学キャンパスインキュベータ 220 号
設立	2017 年 11 月
事業内容	がん免疫療法を中心とする医薬品の研究・開発・製造・販売
ウェブサイト	https://unitedimmunity.co.jp

(本件に関するお問合せ先)

ユナイテッド・イミュニティ株式会社(担当 原田)

〒514-0003 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学キャンパスインキュベータ 220 号

Tel/Fax: 059-231-5484

E-mail: naozumi.harada@unitedimmunity.co.jp